

こわくない!

子どもの勇気と自信を育む



あんぜん こうわ

CAP式 安全講話

犯人を装った怖い風貌の人物が登場する不審者(防犯)対策講話は、ときに子どもたちの不安をあおり、恐怖心だけを植え付けてしまうことがあります。「怖い」「絶対ムリ!」「あんな人がホントに現れたらどうしよう…」

子どもが暴力から自分を守るための人権教育プログラムを長年実施してきたおきなわCAPセンターが、そのノウハウと経験をもとに開発した「具体的」で「楽しく」学べて「スグに使える」プログラムです。

子どもの人権をベースに、安心・自信・自由の権利を守る安全講話は、子どもたちの「私にもできる!」気持ちを育てます。

Q1. どんな内容なの?

Q2. どんな効果があるの?

A1. 子ども(全学年)を対象にした、20分の講話とおとなを対象にした60~90分の講話をセットで実施します。

子どもたちには「不審者ってどんな人」「距離の取り方」「怖いと感じた時」「特別な叫び声」「おとなに話す(相談する)」など、イラストや劇を見せながらわかりやすく伝えます。

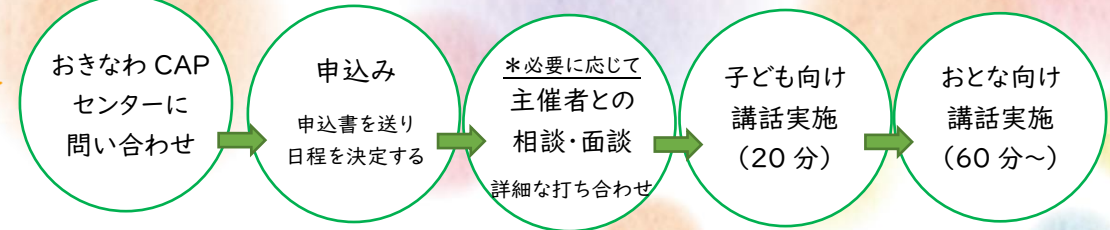
先生や指導員、支援者の方には、CAPの考え方(子どもへの暴力防止方法)をお伝えし、おとなも安心して子どもたちの支援を行うことができるように具体的にお話します。

例えば小学校で実施の場合、保護者会や職員研修としておとな向け講話をし、子どもたちには学校内での「避難訓練」のミニ講話として実施することも可能です。

A2. 子どもたちが、「自分の力に気づき」、楽しく学ぶことができます。おとなにとっては、「具体的な子どもへの伝え方」などを習得することができます。



○ 安全講話実施までの流れ



NPO法人おきなわCAP(キャップ)センター

電話&FAX: 098-975-9753 (平日10時~16時)

メール: okicap1996@gmail.com



○ ご準備いただくもの

パワーポイントを使用します。

スクリーン プロジェクター パソコン をご準備ください。

また、おとな向け講話の際は、

ホワイトボード または 黒板 をご準備ください。

【実施料】

子ども向け講話 + おとな向け講話

セットで 20,000円 + 消費税

*「親子で話せる」おとな向け振り返りシートの
データーもプレゼントします。

